

2017年10月31日

Lufthansa German Airlines

## ルフトハンザ、エアバス A350-900 型機を羽田=ミュンヘン路線で導入

- ・ ルフトハンザの A350-900 型機にとって東京が世界で 6 番目、北アジアで 2 番目の就航都市に
- ・ 効率性、快適性、広々とした空間の実現のため A340-600 型機に替わり A350-900 型機を導入

ルフトハンザ ドイツ航空（以下、「ルフトハンザ」）は2017年12月1日(日本発12月2日)から、羽田とミュンヘンを結ぶ直行便を、世界最新の長距離路線用機材であるエアバスA350-900型機により毎日運航します。革新的な新機材であるA350-900型機は、効率性と旅行快適性の面でベンチマークを引き上げ、日本のお客様に対するルフトハンザのコミットメントをさらに向上させます。東京はルフトハンザのA350-900型機にとって世界で6番目、北アジアでは北京に続き2カ所目の就航都市となります。

ルフトハンザ グループ航空会社日本・韓国支社長を務めるドナルド・ブンケンブルクは次のように述べています。

「当社のハブであるミュンヘン空港と羽田空港を結ぶフライトにエアバスA350-900型機を就航できることをうれしく思います。同型機は最先端の機材であり、全ての座席クラスで一層の快適性、さらに広々とした空間をご搭乗のお客様にご提供します。この機材は現時点において、世界で最も先進的かつ環境に配慮した長距離路線用機材です。同等機と比べると、同機材はジェット燃料（ケロシン）の消費量と二酸化炭素排出量をそれぞれ25%削減し、離陸時の騒音も大幅に低減しています」

ルフトハンザ グループは現在、ルフトハンザとスイス インターナショナル エアラインズ (SWISS) という非常に強力かつ特色ある2つの航空会社ブランドを日本のお客様に提供しており、日本を発着するフライトを合わせて週29便運航しています。2018年5月にはオーストリア航空も成田空港とウィーンを結ぶ直行便を最大で週5便運航する予定です。ルフトハンザ グループは、日本と欧州内の目的地をシームレスに接続する路線網としては最大規模のネットワークを保有しています。

### ルフトハンザ A350-900 型機

ルフトハンザのA350-900型機は、世界で最も先進的かつ環境に配慮した長距離路線用機材です。同等機と比べると、同機材は燃料消費量と二酸化炭素排出量をそれぞれ25%削減。騒音フットプリントも最大50%低減しています。同機材はルフトハンザ内で最高の機内プロダクトを提供。よりワイドなキャビン、エコノミークラスの新座席、大きくなった窓や大型TVスクリーン、革新的なムード照明、カスタマイズ可能なプレイリストなどにより、全ての旅行クラスで最高レベルの快適性をお客様に保証しています。ルフトハンザのA350-900型機はビジネスクラス48席、プレミアムエコノミークラス21席、エコノミークラス224席の計293席で構成されています。

A350-900型機の機内エンターテインメントで提供される機能も最先端のものです。ご搭乗のお客様は空港に出発する前にご自宅で機内プログラムをお選びになり、お気に入りのアイテムをプレイリストに追加していただくことが可能です。この機能は「Lufthansa Companion App」をお手持ちのタブレットやスマートフォンにダウンロードするだけでご利用いただけます。機内プログラムはご搭乗の6週間前からご利用可能です。ルフトハンザのA350-900型機へのご搭乗後は、ご自身のお気に入りプレイリストと座席前のスクリーンを同期してコンテンツをお楽しみいただけます。また、お手持ちの端末を第2のスクリーンとしてお使いいただくことも可能です。

ルフトハンザは、航空会社として世界で初めて、最適な照明を最適な時間に提供し、お客様の昼夜の生体リズムに合わせるよう設計された多彩な照明セッティングをA350-900型機の機内照明システムに導入しました。照明効果はお食事の際、機内で快適なレストランの雰囲気を実現するためにも利用されます。A350-900型機の新しいLED照明技術は、24種類の異なる照明セッティングを提供することが可能です。

### ルフトハンザ グループ 概要

ルフトハンザ グループは、540社を超える子会社・関連会社からなる航空グループです。ルフトハンザ グループは品質と革新性、安全性、確実性、そしてイノベーションに力を注いでいます。グループの拠点はドイツにあり、旅客運送（旅客航空会社グループ）、物流、整備・修理（MRO）、ケータリング、ITサービスの5事業部門で構成されています。グループの中核事業である旅客運送事業を担うのはルフトハンザドイツ航空、オーストリア航空、スイス インターナショナル エアラインズ、ユーロウィングスです。

旅客航空会社グループは現在、308都市に就航。2016年度の搭乗者数は合計1億900万人を突破しました。グループは現在、およそ617機の機材を保有しており、2025年までに205機が納入される予定です。機材リニューアルに向けて現在進めている投資を通じ、ルフトハンザグループは機材をより採算性の高いものにするとともに、より環境に配慮した運航を行うための取り組みを一貫して進めています。2016年3月末の時点で、ルフトハンザ グループの従業員は約12万4,000人。2016年の売上高は317億ユーロでした。詳細情報は [www.lufthansagroup.com](http://www.lufthansagroup.com) でご覧いただけます。

—本件に関するお問い合わせ先—

ルフトハンザ グループ PR 担当（井之上パブリックリレーションズ内）

担当：小笠原、トムセーン、妹尾

TEL：03-5269-2301 FAX：03-5269-2305 Email：[lufthansa@inoue-pr.com](mailto:lufthansa@inoue-pr.com)